



～NO.1の日課～

つるみの郷では、新しく購入したカラオケマイクが大人気です。Bluetoothでタブレットに繋ぐと、マイクのスピーカーから曲が流れる仕組みになっていて、皆さん順番にお気に入りの曲をリクエストして歌っています。演歌や野球の応援歌、アニメソングや平成に流行った少し懐かしい曲など…ジャンルは様々ですが、周囲の人も口ずさんだりリズムを取って、楽しく過ごせるアイテムとなっています。

歌が苦手な人は歌入りの曲を流したり、歌が好きな人はコンサートの動画音源で曲を流して



拍手喝采が聞こえて、大人気歌手になった気分も味わえちゃいます。

カラオケはストレスの軽減や口を動かすことによる誤嚥防止、口腔環境の正常化などにも効果があると言われています。また、歌詞を思い出しながら歌うことによる脳の活性化にもなるそうです。利用者の皆さんの中の年齢も少しづつ上がっていますが、楽しく元気に過ごせる支援をしていきたいです。
(つるみの郷 藤本)



ワークセンターでの日常



生活介護では、月に数回「音楽」の取り組みを実施しています。季節の歌や利用者さんのリクエスト曲を、職員のキーボード演奏に合わせて歌います。他にはストレッチや創作の日課、個別のプログラムで1人ひとりに合った踏み台昇降等の運動に取り組んでいます。

就労B型では、清掃作業や農園作業に取り組んでいます。



清掃作業では鶴見区社会福祉協議会へ毎日行き、施設外就労を実施しています。主にトイレ掃除を行い、その他各階フロアやエントランスの掃除をしています。

農園作業では、6月7日に大きなじやがいもを収穫しました。たくさん収穫できたので調理をしてみんなで食べようと計画しています。収穫は生活介護の利用者さんにも協力してもらいました。みなさん「大きい」「でつか~い」とニコニコ笑顔でじやがいもを見せてくれました！

(ワークセンターつるみの郷 竹尾)



～自分らしく楽しく生活しています～



グループホームつばきでは、全ての利用者さんが個室で生活しています。家具や家電、日用品、雑貨等、自分の好きなものを買って、自分らしく暮らしを楽しむ空間を作ることができます。自室の掃除、洗濯は利用者さん自身で行います。グループホームは、5人～7人の利用者さんが家庭での生活と同じように生活をしていて「にぎやかな大家族」のような雰囲気です。各ホームの食堂にダイ

ニングテーブルがあり、他者と一緒にテレビで野球観戦や相撲中継を観たり、談笑したり、世話を聞いてもらったりと楽しく過ごしています。

(グループホームつばき 五島)



作業・レクレーションの様子



今年度から月曜日、水曜日、木曜日は1日作業に取り組んでいます。袋入れ作業、組み立て作業の2種類の作業があります。

袋入れは①洗濯ばさみで材料を挟む⇒②挟んだ材料を袋に入れる⇒③洗濯ばさみを取り外す3つの工程に分かれて流れ作業になるように工夫をしています。

作業以外にはレクレーション、製作、散歩、学習、動画観賞、音楽などの活動もしています。

6月2日はボーリングをしました。小さいボールを使用しているのでピンを全て倒すことが難



しかったようですが、皆さん上手にボールを投げてボーリングを楽しみました。中にはストライクを出す方もいました。活動の中で一番人気なのはカラオケです。カラオケの様子も機会があればお伝えしたいと思います。

これからもどんな取り組みで皆さんのが楽しんだり、学んだりすることができるのかを考えて、新しい内容に取り組めるように頑張ります。

(つるみ更生指導所 後藤)

